



Subaru

ニュース№769

男声合唱団

'21. 12. 8

「2021 日本のうたごえ祭典 in ひろしま」開催！「昴」合唱発表会「一般の部B」出演 3つの音楽会に「歌って参加」「聞いて参加」

12/3~12/5



□「核兵器禁止条約発効！ひかりにむかって」のメインテーマのもと、「2021 日本のうたごえ祭典 in ひろしま」が2021年12月3日(金)・4日(土)・5日(日)の3日間、JAB アステールプラザ、広島文学園 HGB ホール他の会場で開催されました。

「平和と未来への熱い思い」を歌い上げる全国うたごえ祭典、3つの1,000人規模の「音楽会」（「記念音楽会・ピースウェーブコンサート」「コンサートヒロシマ・I 夢よひろがれ」「コンサートヒロシマ・II 響けうたごえ」）に、「歌って参加」「聞いて参加」の要請に応じて、また「全国合唱発表会」や「大うたう会」等、全国から多くのうたごえの仲間が参加しました。

□「全国合唱発表会」は、12月3日に4会場で、「一般の部A」27合唱団、「女性の部」20合唱団、「小編成の部」24合唱団・サークル、「交流の部I」19合唱団が出演、また、5日に4会場で、「一般の部B」29合唱団、「職場の部」25合唱団、「交流の部II」21合唱団、「オリジナルコンサート」46団体と、厳しいコロナ禍のなかで、感染対策を行い、地道に取り組んできた合唱活動の成果を発表し交流する場となりました。

□昴は5日の「合唱発表会・一般の部B」に出場し、「日々草」と「U Boj!」を熱唱しました。今年残念ながら、受賞の機会を逃しました。次回を期して取り組んでいきましょう！出演者は全23名でした。

なお、「一般の部B」では、関西合唱団は金賞を受賞し、河南混声合唱団が銅賞を受賞しました。（なお、他部門での大阪代表の合唱団も大健闘です！別表にて以下に記します。）

□ 2021日本のうたごえ祭典 in ひろしま 合唱発表会入賞団体

一般の部 B

・金賞

名古屋青年合唱団 (愛知)

埼玉合唱団 (埼玉)

関西合唱団 (大阪)

・銀賞

絹の道合唱団 (東京)

長野合唱団 (長野)

・銅賞

合唱団この灯(東京)

三多摩青年合唱団 (東京)

調布粕江合唱団 (東京)

河南混声合唱団 (大阪)

(以下:一般の部B以外の大阪代表の合唱団)

一般の部 A:

金賞 関西合唱団青年部 Peace&Amuse (青年)

銀賞 キアラ・コンパニーア(大阪)

女性の部:

金賞 レガーテ (大阪)

銅賞 新婦人中央支部うたごえサークル ルンルン

職場の部:

金賞 ウイングス(大阪)

銀賞

国鉄大阪合唱団号笛 (大阪)

衛都連合唱団 (自治体)

小編成の部:

銅賞・あ・カンターレ (大阪)

一般の部 A: 吹田おらが町コンサート合唱団 ・いづみの森合唱団 ・とよの合唱団

一般の部 B: 男声合唱団昂 ・コール大東

小編成: Song-Voice-Duo 美豚's

交流 I・II: 大阪倫理法人合唱団 ・大阪北部センター合唱団



記念音楽会「ピースウエーブコンサート」 オープニング 「リナッツエロ リナツシエライ」
全国合同合唱団 200名の大合唱 指揮:渡辺享則さん

□今回の「2021日本のうたごえ祭典 in ひろしま」に参加した感想を寄せていただきました。ありがとうございました。

日うた祭典合唱発表会について

吉岡 敬

合唱発表会の結果は残念なことになりました。

いろいろと広島からの帰りに考えてみました。

根本の原因の一つは、「U Boj!」の歌詞を覚えられず楽譜を持って歌った人が 何人かいたことではないでしょうか。

本番で指揮が練習と違うということはままあります。

楽譜を見ないで、指揮に集中していたらわかることでも、楽譜を見ていて指揮と合わなくなったことに気が付かないまま歌って行って、最後に崩れてしまったのではないかと思います。

そこで提案です。演奏会までできるだけ早く「U Boj!」歌詞を覚えましょう。

外国語で、英語以外だと全く聞きなれない言葉ですので、覚えるのが難しいというのはよくわかります。

私も以前、フィンランディアをフィンランド語で歌ったことがあります。

その時に教えてもらった、原語で歌う歌詞の覚え方を紹介します。

(人によっていろいろな覚え方があると思いますので、参考にしてください。)

①まず、カタカナ読みにした歌詞を抜き出します。

②それを無理やり、日本語に置き換えます。

「U Boj!」に例えれば、2番で

「コポージャル ターイグルーディ ナーシェ プラムテ」のところを

→「小坊主は タイのグルメ(好き) ナシやプラムで」としました。

ここは、自分の好きなように作ってください。

一語一語をきっちりと日本語には置き換えられませんし、意味不明の歌詞になったりしますが、そこは適当に。

他人の作ったものより、自分で苦労して作った方がより覚え易いのではないのでしょうか。

2021日本のうたごえ祭典 in 広島に参加して 立川孝信

コロナ禍の中、開催が危ぶまれた祭典、開催地実行委員会の皆さんはどれだけ心を痛めたことだろう。

「うたごえは生きる力」のスローガンがこれほど心にしみた祭典はなかっただろう。

文化・うたごえが人間の暮らしに欠かせないものだということを実感した祭典だった。

三密を乗り越え工夫を凝らして取り組んだ地域合発は本当に歌うことの喜びがあふれていた。

この日をみんな望んでいた。だからどうしても祭典を成功させたいと頑張られた広島の皆さんに敬意を表したいと思います。

大きなコンサートは3つあり、“反核・憲法守れ”の平和の願いにあふれた「ピースウェーブコンサート」、

「コンサートI」はオープニングが100名の子どもたちの太鼓・金管楽器・合唱で構成され、一糸乱れぬ太鼓になぜか涙が何度も溢れました。

「女性・男性合同」は優しくまた力強く、「6人の反核の創作」もうたごえが生んだ名曲ばかりでした。子どもたちと歌う「HEIWAの鐘」は明るく心躍るものでした。

「コンサートII」は被爆ピアノも登場し・オーケストラやリモートでの韓国歌手などで平和のうたごえを大きく豊かに広げました。

「合発」は「一般A」を聞きました。コロナ禍の中レッスンができず10数人の参加ばかりでした。

「関西合唱団・peace&amuse 青年」と「キアラ」が入賞しました。

そして私は「交流」で「ちばりよ」と「一般B」で「昴」に出演しました。「関西合唱団」・「河南混声合唱団」、他には「ウィングス」・「号笛」・「衛都連」・「ハートランド」・「レガータ」・「ルンルン」など入賞

しています。大阪畏るべし！です。

何ととっても合唱は声づくりだと思います。心地よく響いてくる声、そして一つにまとまる声は大きな力ですね。頑張りましょう。コロナで歌えない困難を乗り越えて参加できた喜びや平和のうたごえを歌い続けたい思いがしっかり届いた合発でした。

「ちばりよ」では1200羽の折鶴を「禎子像」に贈り、うたう会をして、禁止条約発効記念で創作した「あの日の誓い」を献歌したことは良い思い出になりました。

原爆資料館の前の平和大通りは色とりどり夢のようなイルミネーションが光り輝き、私たちはその光に向かって歩き続けました。

ご連絡

昴は「大阪音楽祭」に参加します。

12月17日(金) 12:30 旭区民センターに集合

谷町線「千林大宮」下車 西へ徒歩7分、区役所の前を通り過ぎて、西へ200m

赤シャツ・9条バッチ、黒ズボン、黒靴

演奏曲目：「日々草」「U Bojl」「昴」

